

「災害時の福祉専門職等の連携による要配慮者支援を考える」

東京における大規模災害が懸念される中、昨年10月に発生した台風19号等における対応や平時の取組等について学ぶことにより、今後の東京における災害時要配慮者支援の取組（応援派遣職員の育成、受援体制・支援体制の強化等）を進めることを目的にセミナーを開催します。

日時

令和2年3月10日(火)18:15～20:30(受付17時50分～)

場所

家の光会館7階コンベンションホール(JR/地下鉄 飯田橋駅より徒歩)

参加対象

福祉施設・事業所職員、東社協種別部会関係者、職能団体関係者、区市町村行政職員、区市町村社協職員 他

定員

150名

申込方法

3月5日(木)までにメールまたはFAXにてお申込みください。
FAX 03-3268-0635 E-mail keiei@tcsw.tvac.or.jp

※先着順で、定員になり次第締め切りとなります。
※参加券は発行しませんので、そのまま会場にお越しください。

プログラム

説明 東京都災害福祉広域支援ネットワークの概要

シンポジウム「災害時の福祉専門職等の連携による要配慮者支援を考える」

<コーディネーター>

園崎 秀治さん (NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)シニア・コンサルタント)

<群馬県災害福祉支援ネットワークにおける取組について>

鈴木 伸明さん (群馬県社会福祉協議会 施設福祉課 課長補佐)

大久保 亮さん (社会福祉法人さかい福祉会 特別養護老人ホームいこいの里管理 生活相談員)

<埼玉県災害福祉支援ネットワークにおける取組について>

鈴木 哲也さん (埼玉県社会福祉協議会 施設福祉部 施設業務課 課長)

山路 久彦さん (社会福祉法人 みぬま福祉会 障害者生活支援センター みぬま/たいよう
管理者 相談支援専門員)

<都内での取組み事例について>

山本 健明さん (ひので福祉ネットワーク 代表/ やまもと社会福祉士事務所 代表)



